

今、高校生が考える生成AIとの付き合い方 —「誤情報・偽情報」を超えた活用法を考える—

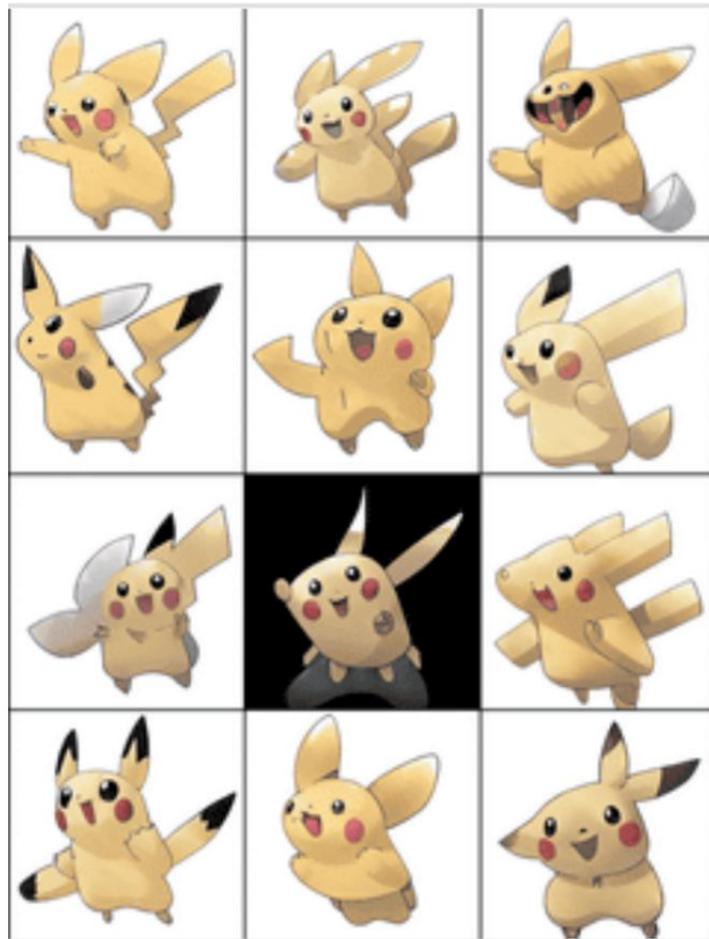
開催地：奈良

グループ： ちょこちっぷめろんパン 2024.10.6

# AIに罪の意識を持たせる

# AIに対するイメージ

- ・間違った情報が出てくることがある
- ・よく使おうとしたら便利で良いもの  
 だけど悪用もできる
- ・イラストなどをパクられる
- ・死んだ人とも話せる
- ・人間の仕事を奪うかも
- ・人間よりすごい,全知全能



# 問題点

誤情報・偽情報が出てくる

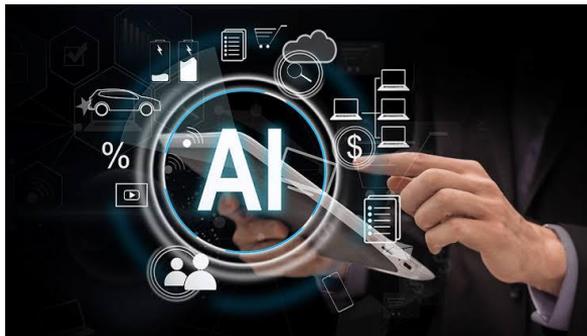
# 解決策1

## AIの判断力の向上

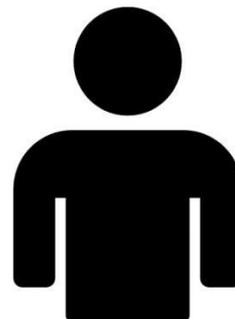
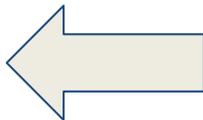
## 現状

OK、作ります

(著作物)作って欲しい



要望



提供



要望に対して素直に実行してしまう



# 私たちの提案

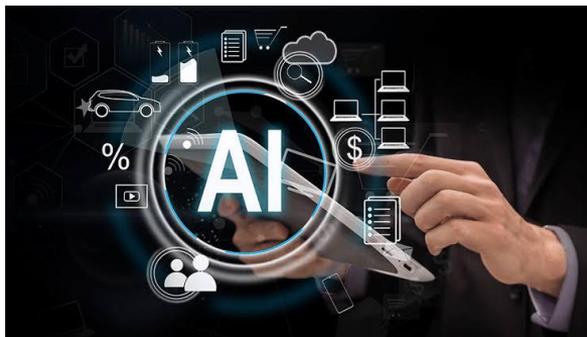
AIが法律、過去に起こった事例から  
その要望を実行してもよいかを判断



法律に違反しているかもしれない

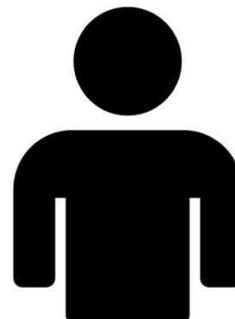
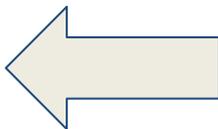


その時点で作成をストップ



(著作物)作って欲しい

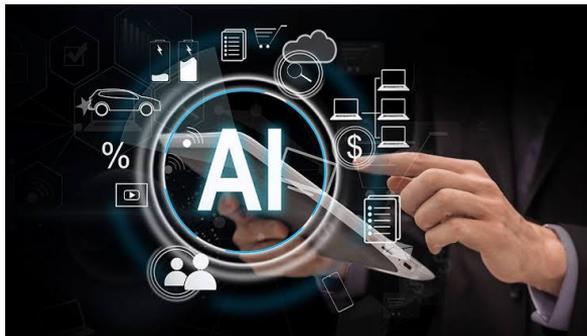
要望



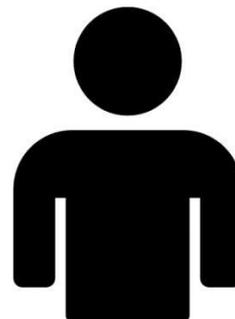
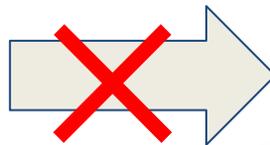
## 私たちの提案

それ法律で禁止されてるから  
実行できません

へえ...あかんのか...



提供中止



やってはいけないことをAIに判断させる

# 解決策2

## 新しい検索エンジンの開発

## 新しい検索エンジンの開発

誤情報の元になるのはgoogleなどの検索エンジン

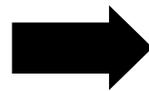


そこで...

今までの検索エンジンに代わる新しい検索エンジンを作成！



何年か運営した後、そこから新たにAIを形成！



誤情報がなるべく取り除かれたAIが出来上がる！

# まとめ(提言)

AIの判断力の向上

新しい検索エンジンの開発



情報を間違って受け取ることなく

信用できるようなAI



今後の情報社会の発展につながる



# 解決方法

- ・グーグルに代わる新しい検索エンジンをつくる
- ・すべて任せるのではなくあくまでもサポート
- ・セカンドオピニオン
- ・全て正しいと思わない
- ・AIを完全に信用しない
- ・法律で罰する方法を決める
- ・感情や伝えたいことなどがあるものはAIにまかせない ←表現力が必要
- ・過去のAIに関する問題を学ばせる